

No.2 候補問題の操作手順と時間想定

		想定時間合計 27分	
試験前の操作	10分	支給材料の確認 器具の配置	
試験時間	40分	操作手順	操作想定時間(分)
電源ケーブル		VVF 2.0-2C(250mm)の片方を折り曲げ、反対側の外装を100mm、被覆を20mmストリップする 折り曲げた部分を真っ直ぐにし、ストリップした方の被覆を外装の端で180度折り曲げる	1
部品とケーブルの取付け	連用栓取付け	連用取付栓の上にバイロットランプ、下にスイッチ(イ)を取付ける	1
	バイロットランプ	VVF1.6-3C (800mm) の外装を100mm、被覆を約10mmストリップする	
	ビススイッチ	黒線をバイロットランプの左側、白線を右側に差し込む 赤線をスイッチ(イ)の右側に差し込む 外装の端を連用栓の中央に合わせ、そこから250mmで切断する 切断後の3心線(450mm)の外装を100mmストリップする 外装の切れ目で切断する 切断した電線のうち、黒線の被覆の両端をそれぞれ約10mmストリップする 黒線をU字に曲げ、スイッチ(イ)とバイロットランプの左側に差し込む	5
	ダブルコンセント	VVF1.6-2C(1250mm)を350mmで切断する 同じ寸法(350mm)でもう1本切断する 切断した2本のケーブルの両端の外装を100mm、被覆を約10mm、それぞれストリップする 1本目のケーブルの白線をW側(右側)の上に、黒線をその反対側にそれぞれ差し込む 2本目の白線と黒線をそれぞれ上と同じ位置の下の穴に差し込む	2
	コンセント	ダブルコンセントに後で差し込んだケーブルの白線をコンセントのW側に、黒線をその反対側に差し込む	1
	ランプレ	残ったVVF1.6-2Cケーブル(550mm)から200mmを切り出す 長い方のケーブル(350mm)の外装を45mm、被覆を20mmストリップする 被覆の端から2-3mmの心線をストリッパーの先端で挟み下向きに直角に曲げる 工具を裏返し、片方の心線の端をつまんで手前で曲げ、の字をつくる 同様に、もう1本の方ものの字にする 白線がW側(ソケット側)にくるようにして、の字の部分がランプレセプタクルのネジに重なるように調整する ドライバーでランプレセプタクルのねじをはずす ケーブルをランプレセプタクルの穴から下へ通す 外したネジをの字にはめて、指で押さえながらドライバーで押さえつつ回してネジを半分程度締める 反対側についても同じようにしてネジを締める ネジが被覆を噛み込んでいないことを確認してネジをしめる	5
結線部分のケーブルの処理	施工省略への配線	先に切り出したVVF1.6-2Cケーブル(200mm)の外装を100mm、被覆を20mmストリップする ストリップした電線を外装の端で180度折り曲げる	1
	ジョイント間の配線	VVF 1.6-3C(350mm)の両端をそれぞれ外装100mm、被覆20mmストリップする	1
		ストリップした電線をそれぞれ外装の端で180度折り曲げる	
	器具の配線	連用取付栓を取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる ランプレセプタクルを取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
ケーブルの結線	A部分	白線3本(電源側の白線とランプレセクタブルおよび3心線の白線)をそれぞれ立ち上げ、リングスリーブ小にはめる	5
	リングスリーブ	圧着工具の小の位置を確認し、スリーブを圧着後、小マークを確認する 電源側の黒線と3心線の黒線をそれぞれ立ち上げ、リングスリーブ小にはめる 圧着工具の小の位置を確認し、スリーブを圧着後、小マークを確認する 残った電線(ランプレセクタブルの黒線と3心線の赤線)をそれぞれ立ち上げる 圧着工具のOの位置にリングスリーブ小を挟み、1.6mmの電線2本をスリーブにはめる スリーブを圧着後、Oマークを確認する スリーブ(合計3個)上端からはみ出ている心線をベンチで切断する	
	B部分	それぞれのケーブルの心線をベンチ幅(12mm)で切断する	3
	差込コネクタ	白線4本(3心線の白線、連用栓、ダブルコンセントおよび施工省略の白線)をそれぞれ立ち上げ、4本用の差込コネクターに挿入する 3心線の黒線と連用栓およびダブルコンセントの黒線をそれぞれ立ち上げ、3本用の差込コネクターに挿入する 残った電線(3心線の赤線と連用栓の赤線および施工省略の黒線)をそれぞれ立ち上げ、3本用の差込コネクターに挿入する	